

取扱説明書

型番: BT1330WJ

13" LED
FHDTV

地上波

BS

CS

地上・BS・110度CSデジタル
フルハイビジョン液晶テレビ



もくじ 2

はじめに 3

準備 8

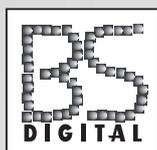
テレビを見る 18

録画・予約・再生をする ... 26

設定 32

外部機器との接続 ... 44

その他 48



このたびは液晶テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、液晶テレビをご使用前に必ずお読みいただき正しくお使いください。

■ 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

もくじ

はじめに 3

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意とお願い.....	6
付属品の確認.....	7

準備 8

各部の名称(リモコン).....	9
各部の名称(本体).....	10
テレビの設定.....	12
設置する.....	12
アンテナの接続.....	13
外部機器と接続する.....	13
miniB-CASカードの準備.....	14
リモコンの準備.....	15
電源を入れる.....	15
地上デジタル放送チャンネル設定.....	16

テレビを見る 18

電源を入れる.....	19
チャンネルを切り換える.....	19
音量を調節する.....	20
画面表示をおこなう.....	20
音声を切り換える.....	20
字幕を切り換える.....	21
電子番組表(EPG).....	22
データ放送を見る.....	25
その他.....	25

録画・予約・再生をする 26

録画・予約・再生について.....	27
録画・予約の種類.....	27
再生する.....	30
録画設定.....	31

設定 32

設定のメニュー画面.....	33
視聴設定.....	34
各種設定.....	36

外部機器との接続 44

携帯電話やタブレットPCとの接続.....	45
ビデオ映像出力のある機器との接続.....	46
HDMI出力のある機器との接続.....	47

その他 48

故障かな?と思ったら.....	49
壁掛けについて.....	53
製品仕様.....	54
保証書とアフターサービス.....	56

はじめに

液晶テレビをご使用になる前に下記の「安全上のご注意」、「使用上のご注意とお願い」を必ずよく読み、正しくお使いください。

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意とお願い.....	6
付属品の確認.....	7

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。

本製品および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 高圧注意を表します。

 禁止を表します。

 必ず指示に従います。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

 接触禁止を表します。

 分解・修理・改造禁止を表します。

 コンセントの扱いに注意してください。

警告

 電源プラグをコンセントから抜くときに必ず電源プラグを持って抜いてください。濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグの冷えたことを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。

 雷が鳴り出したときは、本製品に触れないでください。誘導落雷により感電することがあります。

 本製品の上に金属類、花瓶やコップなど水の入った容器をのせないでください。火災・感電の原因となります。

 本製品の内部に金属類や燃えやすいもの、水分などが入ると、感電や火災の原因となります。

 本製品を落としたとき、また落下物などで本製品キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き出してください。

 本製品や電源コードの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。

 電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。

 通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となる場合があります。

  裏ぶたをはずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。

- 
- 落したりして機器が破損した
 - 機器の中にものが入った
 - 熱器具に近づける
 - 液や煙、音、または異臭がでる
 - 機器を雨や湿気にさらした
 - 電源コードや電源プラグが破損した
 - 途中でつぎ足したりして加工する
 - トラブルシューティングで対応できない

安全上のご注意

注意

-  平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
-  湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
-  直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
-  液晶パネルに衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。
-  音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
-  内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - 本製品をあお向けや横倒し、逆さまにする。
 - 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
 - テーブルクロスをかけたリ、じゅうたん、布団の上に置く。
-  移動するときは、電源プラグ、外部との接続をはずしてください。
-  旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。
-  お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意とお願い

● デジタル放送のコピー制御について

本製品には付属のminiB-CASカードを必ず挿入してください。

デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、miniB-CASカードの機能を利用します。

挿入されないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。

miniB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれる、また高画質のまま録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回ることになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上デジタルテレビ放送局では、電波にコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)

● お手入れについて

お手入れの際は、必ず本製品及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

◆ キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。

- ・ベンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。

◆ 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。

- ・パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押しったりこすったりしないでください。傷付き・変色の原因となります。
- ・パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。
- ・パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き・変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、サービス/コールセンター(56ページ記載)にご相談ください。

● 液晶パネルのドット欠けについて

液晶パネルには、画面の一部に欠点(光らない点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありません。

● 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

● 本製品を廃棄するとき

本製品はリサイクル対象商品です。廃棄する際にはお買い上げの販売店(家電小売店)または市区町村の自治体にご相談ください。

そのまま一般のごみと同じようには廃棄できません。

● 本製品の温度について

本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

● コンピュータゲーム機と接続した場合

ガン(銃)タイプのコントローラーを使用するゲームなどは、本製品で使用できないことがあります。

詳しくは各ゲームおよびコントローラーの説明書をご覧ください。コンピュータゲーム機のコントローラーを使用される場合は、コントローラーの操作に対し、わずかに遅れて反応する場合がありますが、これは入力された信号が表示されるまでにデジタル処理による時間の遅れにより発生するため、故障ではありません。

コンピュータゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

付属品の確認

本製品の取り扱いになる前に、以下の物が全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損している場合は販売店、サービス/コールセンター（電話：0570-021-051）までご連絡ください。

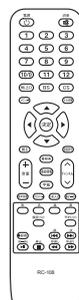
はじめに



取扱説明書(本書)



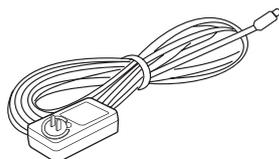
保証書



リモコン



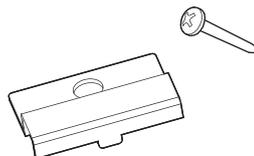
リモコン用乾電池2本
(単4形)



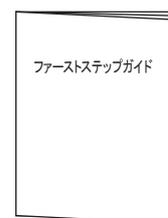
AC/DCアダプタ



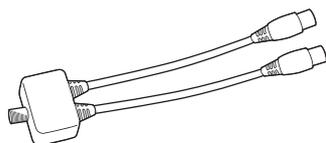
miniB-CASカード



miniB-CASカード止め金具
ネジ×1本



ファーストステップガイド



分波器

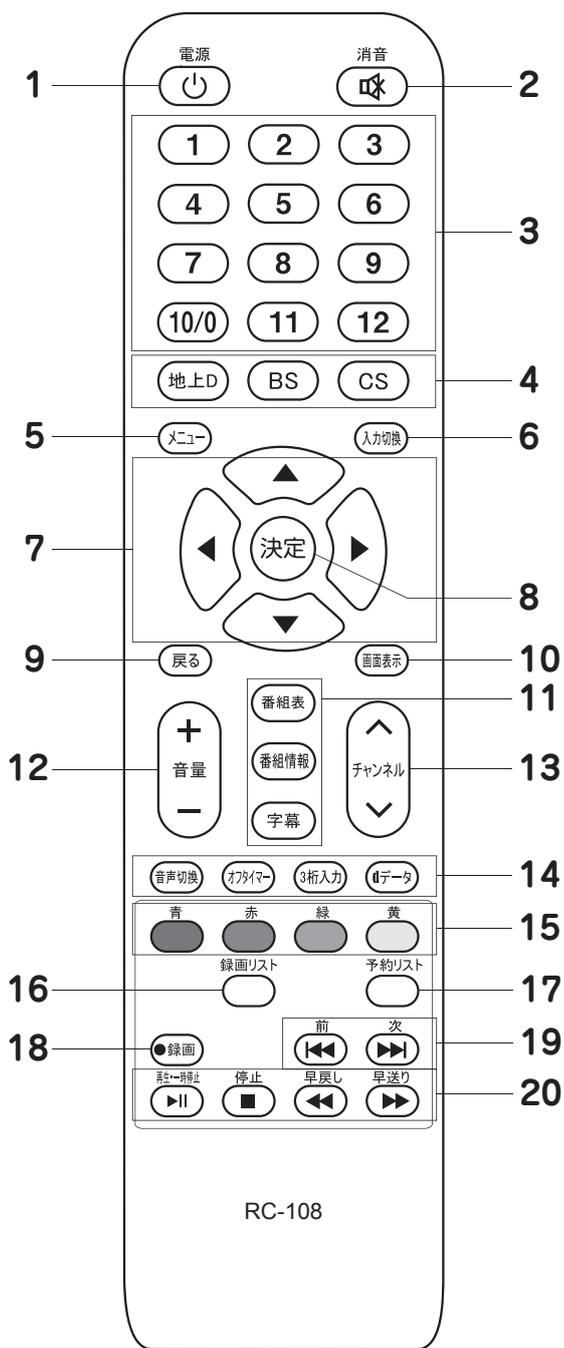
準備

「準備」の項目は地上/BS/110度CSをお楽しみいただくために必要なアンテナ接続方法、miniB-CASカード挿入方法、本製品の各部の名称、主な機能、リモコンのボタンの説明などをご案内いたします。

各部の名称(リモコン)	9
各部の名称(本体).....	10
テレビの設定	12
設置する.....	12
アンテナの接続.....	13
外部機器と接続する.....	13
miniB-CASカードの準備.....	14
リモコンの準備.....	15
電源を入れる.....	15
地上デジタル放送チャンネル設定	16

各部の名称(リモコン)

リモコン



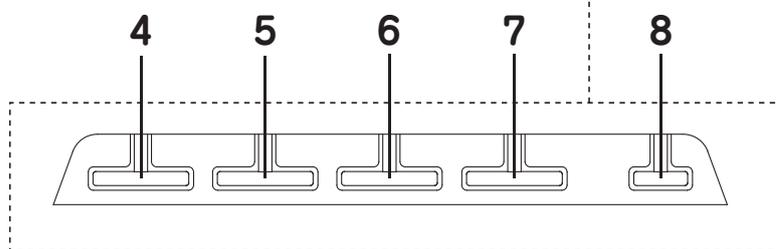
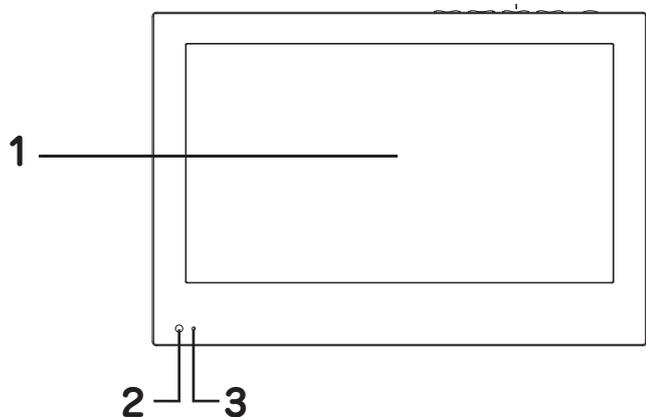
- 19 ・ 前番組
- ・ 次番組
- 20 ・ 再生 / 一時停止ボタン
- ・ 停止ボタン
- ・ 早戻しボタン
- ・ 早送りボタン

- 1 電源ボタン
テレビの電源を入れたり切ったりします。
- 2 消音ボタン
出ている音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。
- 3 数字ボタン
登録されたチャンネルに切り換わります。
- 4 ・ 地上Dボタン
地上デジタル放送への切り換が一押しでできます。
- ・ BSボタン
BS放送への切り換が一押しでできます。
- ・ CSボタン
CS放送への切り換が一押しでできます。
- 5 メニューボタン
設定メニューを表示します。
- 6 入力切替ボタン
テレビ放送の切り換や外部機器入力の切り換をします。
- 7 ◀▶▲▼ボタン
メニュー内でカーソルを動かしたり項目を選択します。
- 8 決定ボタン
選択した項目を確定させます。
- 9 戻るボタン
メニュー内の選択項目をひとつ前の状態に戻します。
- 10 画面表示ボタン
見ている番組の放送局名やチャンネル番号を表示します。
- 11 ・ 番組表ボタン
電子番組表 (EPG) を表示します。
- ・ 番組情報ボタン
見ている番組の内容が表示されます。
- ・ 字幕ボタン
字幕のオフ / 第1言語 / 第2言語、字幕言語の選択をおこないます。
(字幕データが入っていない放送の場合は表示されません)
- 12 音量ボタン (+, -)
音量を上げたり下げたりします。
- 13 チャンネルボタン (▲, ▼)
設定されているチャンネル順にチャンネルを変えます。
- 14 ・ 音声切替ボタン
二ヶ国語放送などのときに主音声と副音声、聞きたい音声を選択します。
- ・ オフタイマーボタン
設定した時間がたつと電源が切れます。
- ・ 3桁入力ボタン
3桁のチャンネル番号を使って選局するときに使います。
- ・ dデータ放送ボタン
データ放送の受信が一押しでできます。
- 15 カラーボタン
画面で示されるいろいろな操作に使います。
- 16 録画リストボタン
録画した番組リストが見られます。
- 17 予約リストボタン
録画予約している番組のリストが見られます。
- 18 録画ボタン

各部の名称(本体)

- 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

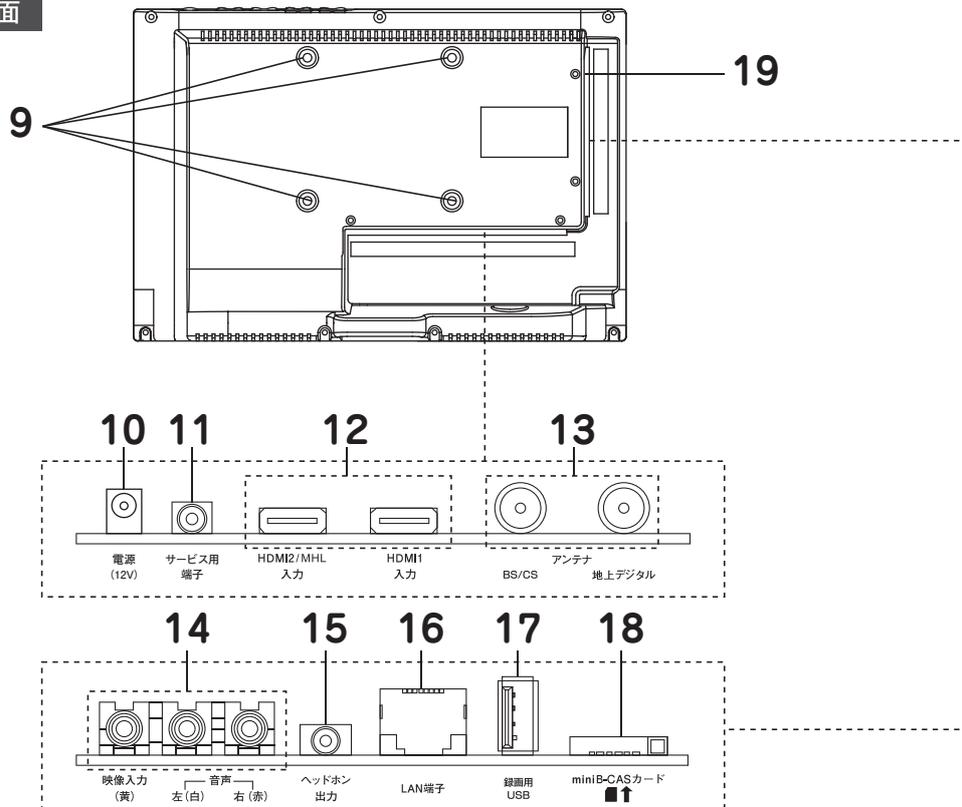
本体正面



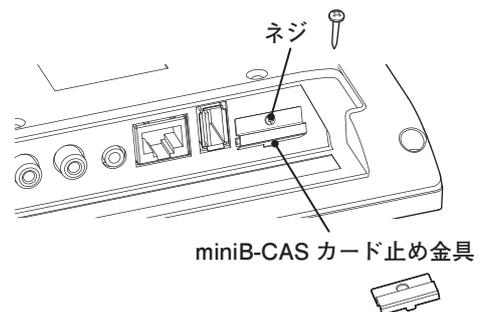
本体の上

- 1 液晶パネル**
- 2 リモコン受光部**
- 3 電源表示ランプ**
スタンバイ状態のときは赤色に点灯します。
電源オンになると緑色に点灯します。
- 4 音量+/-ボタン**
音量の調整やメニュー設定時の項目の選択に使用します。
- 5 チャンネル▲/▼ボタン**
チャンネルの選択やメニュー設定時の項目の選択に使用します。
- 6 放送切換ボタン**
地上デジタル、BS、CSを切り換えます。
- 7 入力切換ボタン**
テレビにつないだビデオデッキ、DVDプレーヤーなどの外部機器の映像を見るとき使用します。
テレビ→ビデオ→HDMI1→HDMI2の順番で切り換わります。
- 8 電源ボタン**
ボタンを押すと、電源がオンになります。
(緑色LED点灯)
再度押すと、電源がオフになり、スタンバイ状態になります。(赤色LED点灯)
録画中はダイダイ色にLED点灯します。

本体背面



- 9** 壁掛け金具取り付けネジ穴×4
- 10** 電源端子
- 11** サービス用端子
工場ソフトウェアアップグレード専用
- 12** HDMI入力端子
HDMI出力端子付きの機器に対応しています。
HDMI2端子はMHL機能に対応しています。
- 13** アンテナ入力
地上デジタル
地上デジタルアンテナケーブルを接続します。
BS/CS
衛星アンテナケーブルを接続します。
- 14** 映像・音声入力端子
ビデオ映像出力端子付きの機器に対応しています。
ビデオ音声/DVD音声入力端子
- 15** ヘッドホン出力
- 16** LAN端子
双方向通信のためにLANケーブルを接続します。
- 17** 録画用USB端子
録画用USB-HDDを接続します。
- 18** miniB-CASカード挿入口
- 19** miniB-CASカード止め金具
miniB-CASカードを子供のいたずらなどで抜かれたりしないように、付属の止め金具でminiB-CASカード挿入口を止めることができます。



テレビの設定

● テレビの設定手順

安全に品質を維持した状態で本製品をご利用いただくために下記の設定・接続が必要となります。

1 設置する



2 アンテナを接続する



3 (必要に応じ)外部映像機器と接続する



4 miniB-CASカードを入れる



5 リモコンの準備をする



6 電源を入れる



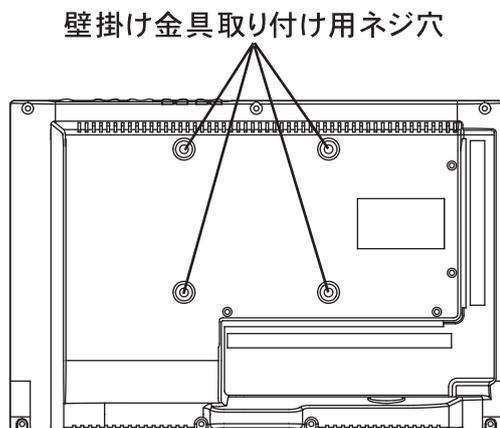
7 チャンネルを設定する

準備

設置する

本製品は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けます。

- テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の方が取り付けて、壁への取り付けが不適切だと、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。
- VESA規格：
MIS-F 100, 100, 4 に準拠



取り付け用ネジ
M4 × 4



注意

取り付けネジの深さは5mmです。
壁掛け金具の厚さを考慮してお選びください。

本体背面

アンテナの接続

2 アンテナを接続する

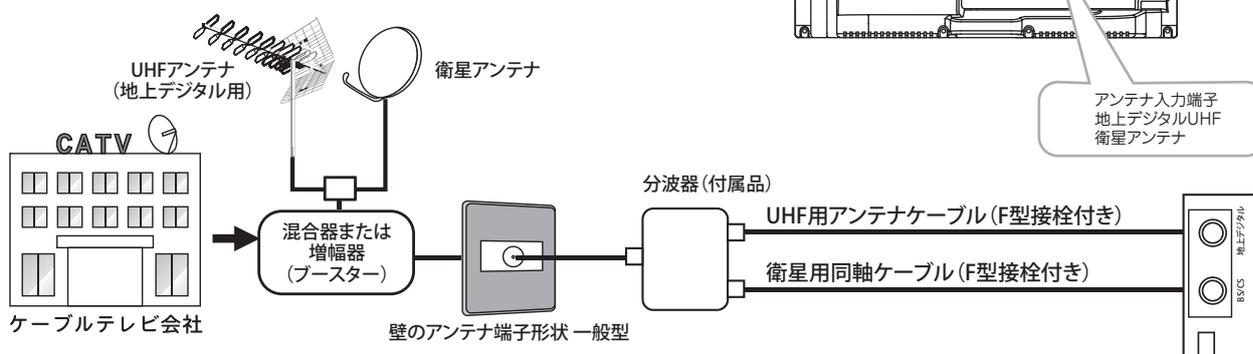
本製品はデジタル放送が受信できるテレビです。本製品を安全に品質を維持した状態でご利用いただくためには下記の確認と設定が必要です。ご注意ください。

- 地上デジタル放送を受信するにはUHFアンテナ(地上デジタル用)が必要です。
- BS/110度CS放送を受信するには衛星アンテナが必要です。
アンテナの購入、設置に関しては販売店、電気店、専門の業者にご相談ください。

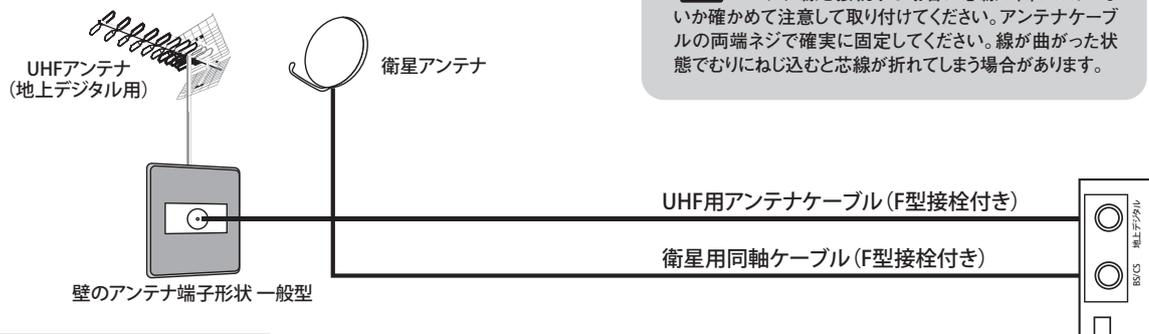
⚠ 注意

【CATV(ケーブルテレビ)でデジタル放送をご覧になるお客さまへ】
各ケーブルテレビ会社によって伝送方式や接続方法が異なる場合があります。詳しくは各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

■ 地上デジタル放送とBS/110度CSの放送信号が混合されている場合



■ 地上デジタル放送とBS/110度CSの放送信号が個別の場合



⚠ アンテナ線を接続する場合は芯線が曲がっていないか確かめて注意して取り付けてください。アンテナケーブルの両端ネジで確実に固定してください。線が曲がった状態でむりにねじ込むと芯線が折れてしまう場合があります。

準備

アンテナ端子形状の確認と接続

- アンテナ端子形状の確認
本製品のアンテナ入力端子はF型です。
アンテナケーブルを購入される際には端子形状をご確認ください。
- 室内側(壁)のアンテナ端子とテレビ本体のアンテナ端子の接続
壁のアンテナ端子形状と壁のアンテナ端子とテレビまでの距離を確認して、それに合うアンテナケーブルをお買い求めください。

外部機器と接続する

3 (必要に応じ)外部映像機器と接続する

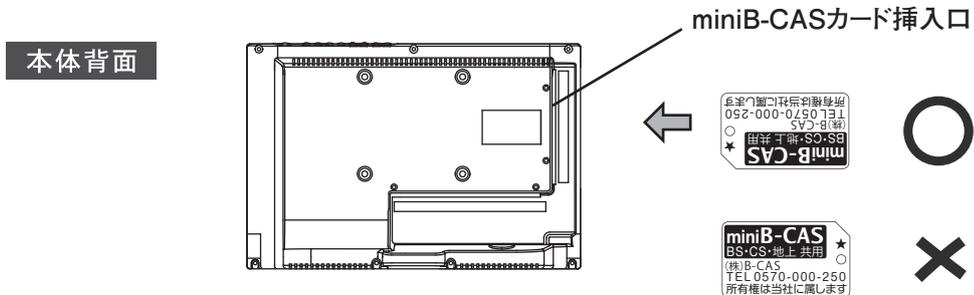
再生機器やPC(パソコン)等を接続する場合は本体背面の各入力端子を使用します。接続する機器に対応した入力端子に接続してください。各入力端子の詳細な説明は44ページ~47ページを参照してください。

miniB-CASカードの準備

4 miniB-CASカードを入れる

デジタル放送を試聴する場合には、必ずminiB-CASカードを挿入してください。miniB-CASカードは、放送局からのメッセージ管理等のほか、著作権保護の為にコピー制御にも利用されています。miniB-CASカードが挿入されていないとデジタル放送をご覧になれません。

準備



miniB-CASカードの挿入時は、本製品の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で挿入します。本体背面にあるminiB-CASカード挿入口にminiB-CASカードをカチッと音がするまで挿入します。上図のようにminiB-CASカードは矢印の方向へ挿入してください。

miniB-CASカードを抜くとき

- 万一、抜く必要があるときは、本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、押し込むようにすると、出てきますので、そこで抜いてください。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にminiB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

miniB-CASカードについて

- 本製品に付属のminiB-CASカードには1枚ごとに違う番号(miniB-CASカード番号)が付与されています。
- miniB-CASカードに関する質問や台紙の内容などに関して不明な点がある場合はB-CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。

⚠ 注意

- miniB-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- miniB-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- miniB-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- miniB-CASカードのIC(集積回路)部には手をふれないでください。
- miniB-CASカードの分解加工は行わないでください。
- ご使用中にminiB-CASカードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
- miniB-CASカード挿入口にminiB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CASカードは機能しません。
- カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

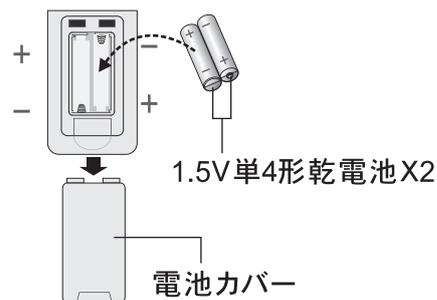
miniB-CASカード止め金具について

- miniB-CASカードを子供のいたずらなどで抜かれたりしないように、付属の止め金具でminiB-CASカード挿入口を止めることができます。

リモコンの準備

5 リモコンの準備をする

- リモコン背面の電池カバーを取り外してください。
- 電池の向き(+、-)に注意して単4形乾電池を入れてください。
- カバーを元に戻します。

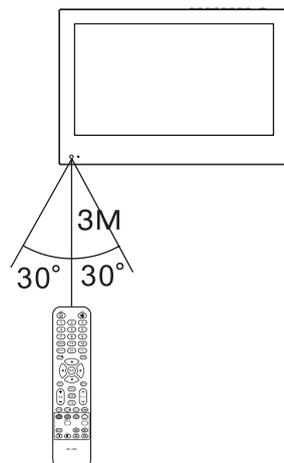


⚠ 注意

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長い間(1カ月以上)リモコンを使用しないときは、電池の液もれを防ぐため、乾電池を取り出してください。もし、液もれを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示(条例)に従って処理してください。

⚠ 警告

電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。



準備

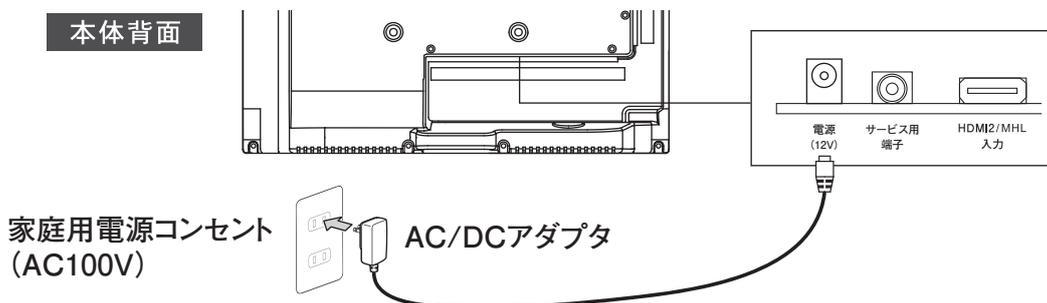
基本的な使い方

リモコンはディスプレイ本体のリモコン受光部へ正しく向けて操作してください。本製品のリモコン対応範囲は距離 3メートル以内、上下左右30°以内(右図参照)です。またリモコンとリモコン受光部の間に物を置かないようにしてください。

電源を入れる

6 電源を入れる

付属のAC/DCアダプタの本体側プラグを本体背面下の「電源(12V)」に接続し、コンセント側プラグを家庭用100Vの電源コンセントに接続してください。



上面の電源ボタンを押すか、リモコンの電源ボタンを押してください。電源表示ランプは動作中は緑に、スタンバイ(待機)中は赤く点灯します。

⚠ 注意

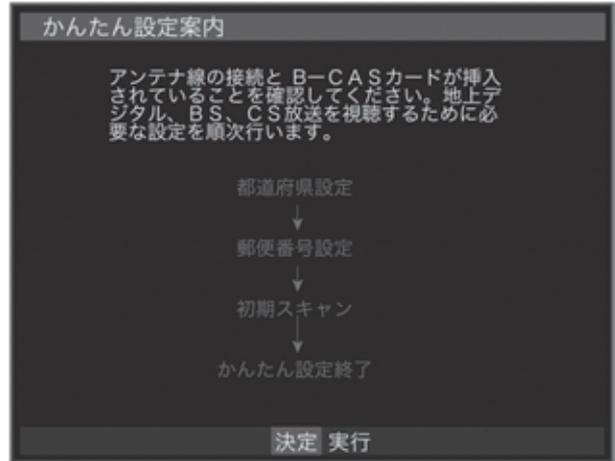
- 電源を入れてから画面が映るまでに約10秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。
- リモコンの電池がきちんと入っていることを確認してください。
- 本製品は電源コンセントに電源プラグを差すと、通電され、スタンバイ状態、もしくは電源オン状態になります。
- 通電状態から通電オフとするには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コンセントは、容易に電源プラグの抜き差しのできる場所のものを使用してください。

地上デジタル放送チャンネル設定

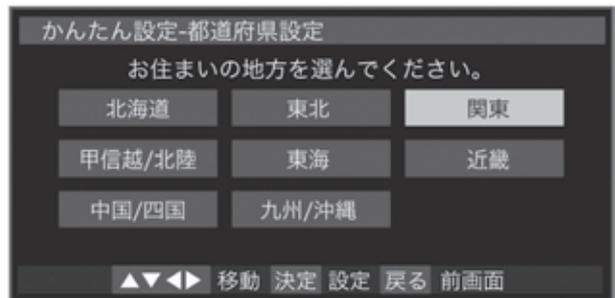
7 チャンネルを設定する(かんたん設定案内)

地上デジタル放送チャンネルを設定し、テレビ番組を視聴できるようにします。

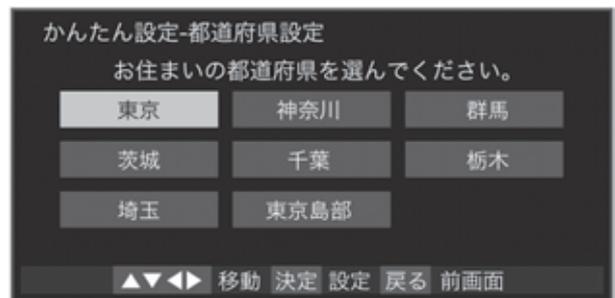
- 1 ^{電源}
 を入ると初期画面が図のようにあらわれます。
 を押します。



- 2 都道府県設定
お住まいの地方を  で選択し
 で確定します。



- 3 お住まいの都道府県を  で選択し
 で確定します。



- 4 郵便番号設定
お住まいの郵便番号を数字ボタンを使って
入力します。



地上デジタル放送チャンネル設定

5 初期スキャン

チャンネルスキャンを行います。



決定を押して、「はい」を選んでください。

かんたん設定-初期スキャン

チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタル放送チャンネルを受信します。

地上デジタルの初期スキャンを行いますか？

はい

いいえ

6 お住まいの地域の地上デジタル放送チャンネルを受信します。

かんたん設定-初期スキャン

チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタル放送チャンネルを受信します。

戻る 前画面

7 スキャン結果を確認し、決定を押してください。

かんたん設定-初期スキャン

リモコン	チャンネル	放送局
1	011	NHK 総合1-東京
2	012	NHK 総合2-東京
3		
4	021	NHK Eテレ1-東京
5	022	NHK Eテレ2-東京
6	023	NHK Eテレ3-東京
7		
8	041	日テレ1
9	042	日テレ2
10	051	テレビ朝日
11	052	テレビ朝日
12	053	テレビ朝日

決定 次へ 戻る 前画面

8 これでかんたん設定が終了しました。必ず決定を押して初期設定を終了してください。

かんたん設定-設定終了

かんたん設定の操作はこれで終了です。

設定内容

地方/都道府県

関東/東京

郵便番号

000-0000

9 設定終了。 テレビ画面が視聴できます。

準備

テレビを見る

「テレビを見る」の項目では、本製品をお使いいただく際の基本的な操作方法やさまざまな機能のご使用方法をご案内いたします。

電源を入れる.....	19
チャンネルを切り換える	19
音量を調節する.....	20
画面表示をおこなう.....	20
音声を切り換える.....	20
字幕を切り換える.....	21
電子番組表(EPG).....	22
データ放送を見る.....	25
その他	25

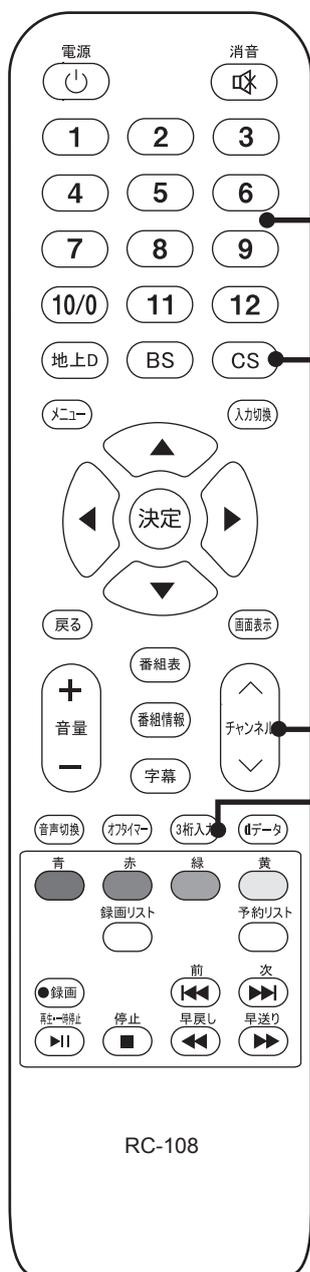
電源を入れる

本製品の電源表示ランプが赤色点灯の状態ではリモコンの^{電源} (⏻) が本体の電源ボタンを押してください。前面の電源ランプが緑色に点灯します。しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。



チャンネルを切り換える

リモコン



数字ボタン

数字ボタンを押すと割り当てられているチャンネルに切り換わります。

地デジ / BS / CSボタン

地上デジタル放送/BS/CS ダイレクトに切り換えます。

チャンネルボタン

チャンネルボタンを押すと登録されているチャンネル順にチャンネルが切り換わります。

本体のチャンネル+/-ボタンでも切り換わります。

※地上デジタルで複数チャンネル放送を行っている場合、代表チャンネル以外に切り換えることができます。

3桁入力ボタン

デジタル放送で (3桁入力) を押すとチャンネル番号入力欄が表示されます。

数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。

例：地上デジタル「012」チャンネルを選ぶとき。

- ① (3桁入力) を押します。



画面右上に3桁入力欄が表示されます。

- ② 数字ボタン (10/0) (1) (2) を押します。

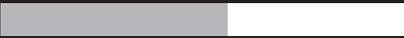


3番目の数字ボタンを入力するとチャンネルが変わります。

テレビを見る

音量を調節する

リモコンの  ボタンの  で音量が大きく、 で小さくなります。

音量 28 

消音  を押すと音声が一時的に出なくなります。

もう一度  を押すか、音量ボタンを押すと解除されます。

また、電源のオフ/オンをおこなうと解除されます。

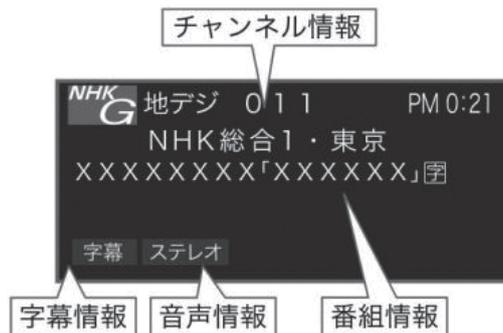
本体の音量+-ボタンでも解除できます。

テレビを見る

画面表示をおこなう

 を押すと、画面に情報を表示します。

デジタル放送を視聴中に  を押すと画面に現在のチャンネルや番組タイトルなどのチャンネル情報を表示します。



音声を切り換える

音声情報が複数ある番組(二ヶ国語放送など)の場合  を押すと音声切り換わり、画面に現在の音声情報が表示されます。



二ヶ国語ステレオ音声の場合



 放送によって音声情報の表示は異なります

字幕を切り換える

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

デジタル放送視聴中に  を押します。

 を押すたびに字幕オフ→第1言語→第2言語と切り換わります。

画面には現在表示中の字幕言語情報が表示されます。

字幕放送非対応の番組を視聴中に  を押しても字幕は表示されません。

最大切り換え数は2ヶ国語までです。

地上デジタル放送の字幕の設定はメニューからおこなえます。

詳しくは39ページをご覧ください。



放送によって字幕切換できない場合があります。



映像自体に字幕が表示されている場合は「字幕オフ」に設定しても字幕が表示されます。

電子番組表(EPG)

● 番組表(電子番組表:EPG)を表示する

「電子番組表」とは デジタル放送などでテレビ画面に表示される番組表のことです。

◆ 基本操作

デジタル放送を視聴中にリモコンの **番組表** を押すと、視聴している番組の番組表が画面の左端に表示されます。

番組表は7放送局分の番組名画面が表示されます。

番組表は本日を含めて8日分の番組を表示させることができます。

◆ 番組表を取得する方法

電源を入れた状態では、全チャンネルの全ての時間帯の番組表データを取得できていません。

取得できていない場合、「番組情報がありません。」と表示されています。

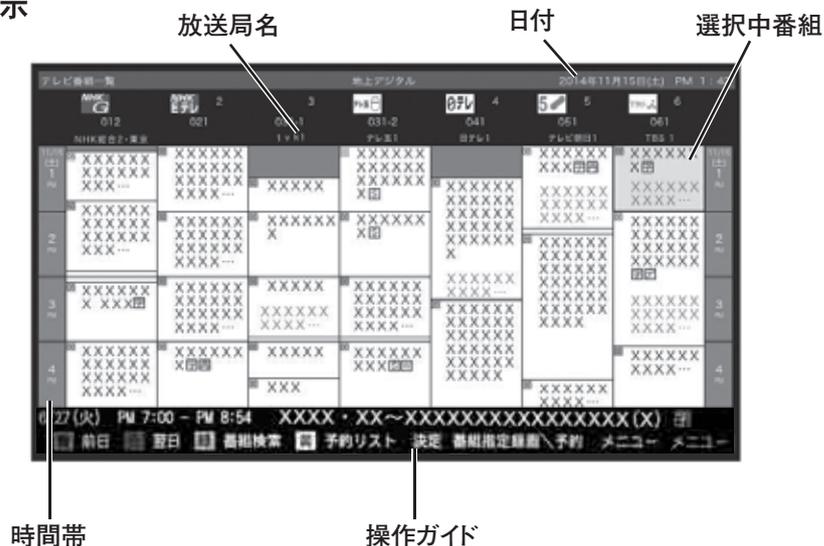
リモコンの数字ボタンで番組情報を取得したいチャンネルを選びます。

放送を受信しますので、数分後、再び番組表を表示しますと、そのチャンネルの番組名などが番組表に表示されます。

⚠ データ放送などで、番組情報がない場合があります。その場合は表示されません。

⚠ 地上デジタルの番組表データは一つのチャンネルごとに受信します。別のチャンネルの番組表データを
受信するには別のチャンネルを選択して、同様の操作をおこなってください。
なお、番組表データの取得時間は電波状況によって異なります。取得に時間がかかる場合がございます。

◆ 電子番組表の表示



⚠ 上記の番組表は架空のもので実際のものとは一切関係ありません。
なお画面の表示形式は実際のものとは多少、異なる場合があります。
番組情報がない番組があります。その場合は表示されません。

電子番組表(EPG)

◆ 番組内容の表示

電子番組表を表示し、(番組情報)を押すと番組の情報が表示されます。



◆ 番組表から番組情報を知りたい番組を選ぶ

1 (番組表)を押し、番組表を表示します。

2 番組情報を知りたい番組を (決定) で選択します。

放送局を切り換えるには放送局名を選択し、(決定) で選択します。

番組を切り換えるには (決定) で選択します。

3 (番組情報)を押すと、番組情報が表示されます。

◆ 翌日以降の番組情報を見る

1 (番組表)を押し、番組表を表示します。

2 (下向き矢印) を押していくと、7日後までの番組表を見ることができます。

または、リモコンの (赤) を押すと、翌日に切り換わります。

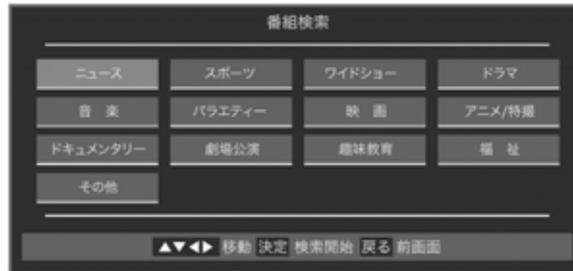
リモコンの (青) を押すと、前日に切り換わります。

3 (番組情報)を押すと、番組情報が表示されます。

電子番組表(EPG)

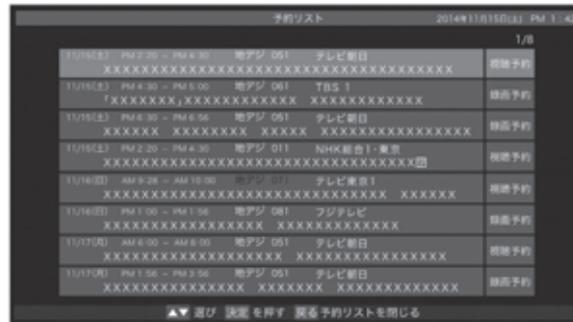
◆ 番組検索

リモコンの  を押すとジャンル別に番組検索ができます。



◆ 予約リスト

リモコンの  を押すと予約リストが表示できます。



◆ 番組指定録画/予約

リモコンの  を押すと、番組指定録画/予約ができます。28ページを参照してください。

◆ 番組表メニュー

メニューを選んで  を押すと番組表メニューが表示されます。
番組表の表示内容を設定できます。



データ放送を見る

データ放送には2つの種類があります。

- 連動データ放送
テレビ放送チャンネルで提供されているデータ放送です。
- 独立データ放送
地デジのGガイドや、BS/CSチャンネルで番組案内、ニュース、天気予報など、独立したチャンネルとして放送される番組です。

その他

- ラジオ放送
デジタル音声のみの放送があります。

連動データ放送を見る

テレビ放送を受信中に、リモコンの(データ)を押すとデータ放送をみることができます。

- 1 データ放送の画面の指示によって、カーソル、青、赤、緑、黄のボタンを操作することで、データ放送を楽しめます。
画面によってはインターネットへ接続が必要な場合があります。LAN設定を行ってください。42ページを参照してください。
- 2 データ放送を終了するには(データ)を押してください。



独立データ放送、ラジオ放送を見る(聴く)

- 1 独立データ放送を見るには、3桁の放送番号を入力します。例として、700chはNHKデータ1放送です。3桁ボタン、700、と押すとNHKデータ1が見られます。そこで番組表ボタンを押して、番組表を表示させると、他の放送の独立データ放送の3桁番号が分かります。

⚠ データ放送のデータ取得には時間がかかる場合があります。
テレビ放送の選局直後で、“データ処理中”と点灯している間は、データボタンを受けつけません。

⚠ メニュー>各種設定>機器設定>プリセット設定の操作で、放送局の一覧を表示させて、そこから3桁番号を知ることができます。

録画・予約・再生をする

「録画・予約・再生をする」では本製品での録画・予約・再生の設定や操作方法を案内します。

録画・予約・再生について	27
録画・予約の種類	27
再生する	30
録画設定	31

録画・予約・再生について

- USB端子付HDDを本製品に接続することによって、番組の録画や、録画予約をすることができます。
→HDD設定(43ページ)を参照してください。
- 本製品で録画した番組を再生して視聴することができます。
→再生する(30ページ)を参照してください。
- 放送予定の番組を視聴予約することができます。
視聴予約した番組の開始時刻になると、予約した番組のチャンネルに自動的に切り換わります。
本製品の電源がスタンバイになっている場合は動作しません。

録画・予約の種類

- **ダイレクト録画**
見ている番組を録画する。
- **番組指定録画**
番組表で録画予約をする。

ダイレクト録画

- 1** デジタル放送を見ている時に録画ボタンを押します。
- 2** 録画が開始します。
- 3** 録画を途中で終了するには停止を押します。
- 4** はいを選んで終了します。

録画を開始しました。

録画実行中は電源プラグを抜かないでください。

録画中

録画を中止してもよろしいですか？

はい

いいえ



本製品の録画時間

HDD容量	時間
500GB	45時間
1TB	90時間
2TB	180時間

BS/CS放送と地デジ放送では録画可能時間が変わります。
録画可能時間は目安です。
HDD管理情報を確認してください。

録画・予約の種類

◆ 番組指定予約

1 (番組表) を押します。

2 録画指定する番組を  で選んで (決定) を押します。
現在放送中の番組を選びます。

3 視聴予約、録画予約、日時指定予約が選べます。

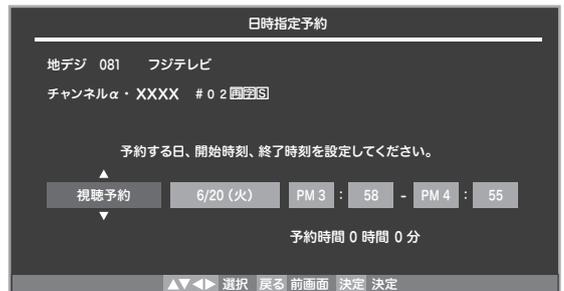
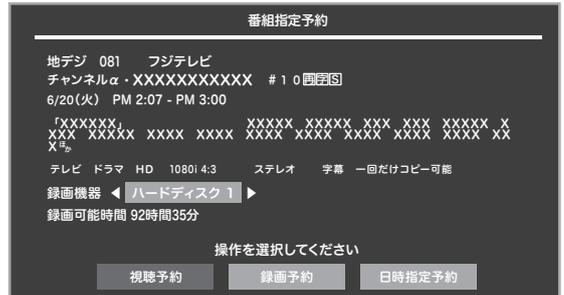
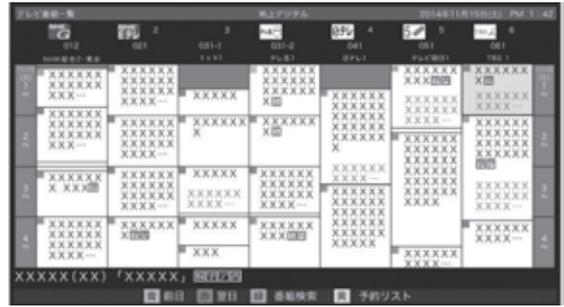
- ・視聴予約
視聴したい番組の予約ができます。
予約した時間になると、その番組に移ります。スタンバイ時には動作しません。
- ・録画予約
(決定) を押すと、番組指定予約にある番組が録画予約されます。
- ・日時指定予約
視聴予約でカーソルを上下させて、登録されたHDDを選びます。

4 日付け
日付け指定、毎日、毎週、月～土、月～金、火～土の指定ができます。

5 予約開始時間を設定します。

6 予約終了時間を設定します。

7 決定を押すと録画予約が設定されます。



録画予約が重なると、確認のメッセージがでます。録画予約画面で重複している番組を確認してください。

予約の時間帯が重複しているため、録画予約できません。

確認

録画・予約の種類



地デジ録画中に他の番組を見ることはできません。
録画中は操作できません。



HDDの容量が足りなくなると録画を中止します。
録画リストから削除を実行して、容量を確保してください。

● 録画予約一覧

録画予約している予約リストを見ることができます。

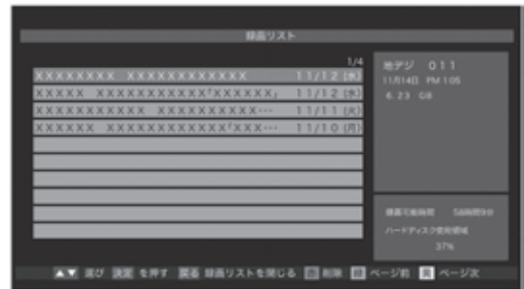
予約リスト

を押します。

青

を押すと視聴予約している録画リストを見る

ことができます。



再生する

◆ 録画した番組を再生する

1 録画した番組を再生するには  を押します。

2 録画リストが表示されます。

3  で再生したい番組を選び  を押します。



◆ 録画リストの削除

1  を押します。

2 削除する番組を選んで  を押します。



◆ 再生時のリモコン操作

下記の各操作ができます。

-  再生中に一時停止と再生を切り換えます。早戻し早送り状態から通常再生に戻ります。
-  【次】ボタンを押すと、次の録画を再生します。
-  【前】ボタンを押すと、前の録画を再生します。
-  【早戻し】ボタンを押すたびに、x2→x4→x8→x16倍速で早戻し再生ができます。早戻し中、【再生】ボタンを押すと通常再生に戻ります。
-  【早送り】ボタンを押すたびに、x2→x4→x8→x16倍速で早送り再生ができます。早送り中、【再生】ボタンを押すと通常再生に戻ります。
-  再生を停止します。

※   に音声は再生されません。

※再生中に番組先頭まで巻戻すと再生再開されます。

※再生中に番組最後まで早送りをすると「録画番組一覧」の画面に戻ります。

※再生中に  または番組を最後まで再生すると「録画番組一覧」の画面に戻ります。

※「録画リスト」画面から通常のテレビ視聴画面に戻る場合には  を押してください。

 録画したTV番組を再生できるのは、本製品だけです。他のTVやパソコンにこのHDDを接続しても再生できませんのでご注意ください。

録画設定

録画の制限事項

- ・地デジの録画中にBS/CSのチャンネルを選局・視聴はできません。
- ・BS/CSの録画中に地デジを選局・視聴はできません。
- ・録画中の放送波にて録画している番組以外を視聴することはできません。
- ・録画開始時や終了時の予約時間とは数秒のずれがあります。
- ・外部入力の映像は記録することはできません。
- ・録画したデータは、パソコンなどで使用することはできません。
- ・録画中に録画している番組を再生・視聴することはできません。
- ・予約は最大16件まで可能です。
- ・同じ時間帯に重複した録画をすることはできません。
- ・本製品で録画した番組は、本製品でのみ視聴することができます。
- ・本製品の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた番組が視聴できなくなることがあります。
- ・本製品で録画した番組は移動や複製をすることができません。

設定

「設定」の項目では、メニュー画面での操作方法をご案内いたします。設定では本製品のチャンネル設定画面設定や音声設定などさまざまな設定をおこなうことができます。

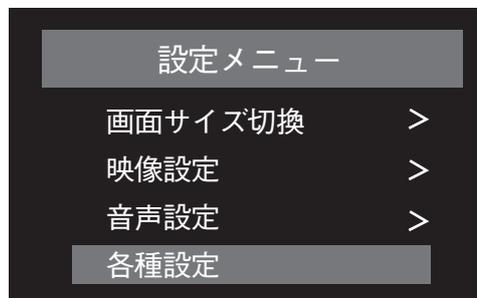
設定のメニュー画面	33
視聴設定	34
各種設定	36

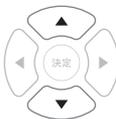
設定のメニュー画面

- 設定メニュー画面では本製品のさまざまな設定をおこなうことができます。
リモコンのメニューボタンを押すと、設定メニューの画面が表示されます。
設定メニューの画面は何も操作をしない場合、約1分で画面から消えます。

- 設定メニュー画面の表示

1 を押して、設定メニュー画面を表示します。



2 を使い、画面サイズ切換、映像設定、音声設定、各種設定の中から、設定を確認、変更したいメイン項目を選びます。

3 を使い、各サブ項目の中から、設定を確認、変更したい項目を選びます。

各サブ項目の設定の変更方法は、それぞれのサブ項目により異なります。

操作方法は設定画面表示時に画面の下に表示されます。

前の画面に戻るにはリモコンの  を押してください。

設定画面を消すには、もう一度  を押すか、 を押してください。

視聴設定

● 画面サイズ切換

画面のアスペクト比を切り換えることができます。アスペクト比の切換は入力モードによって変わります。ワイド、ノーマル、HDスーパーライブから画面サイズを選択できます。

1  で選び  を押します。

画面サイズ切換

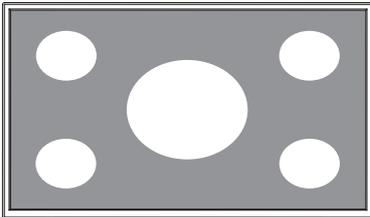
ワイド

ノーマル

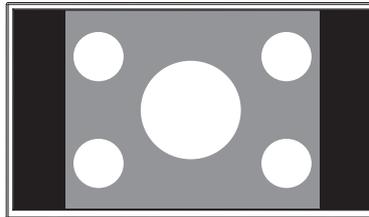
HDスーパーライブ



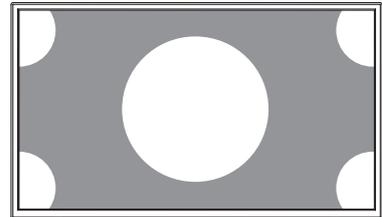
放送によっては、画面サイズの変更ができない場合があります。



ワイド



ノーマル (4:3)



HDスーパーライブ



入力信号によっては、画面サイズの変更ができない場合があります。

● 映像設定

映像モードを標準、映画、画像、ゲーム、スポーツ、ユーザーで選べます。見たいシーンに合わせて映像モードを選んでください。

- 1 設定メニュー画面から映像設定を選びます。
- 2 AVポジションから標準、映画、画像、ゲーム、スポーツ、ユーザー設定を選びます。
- 3 お好みの画質に変更することができます。

映像設定

AVポジション	ユーザー
明るさ	90
色の濃さ	65
黒レベル	50
色あい	50
シャープネス	50
初期設定に戻す	>

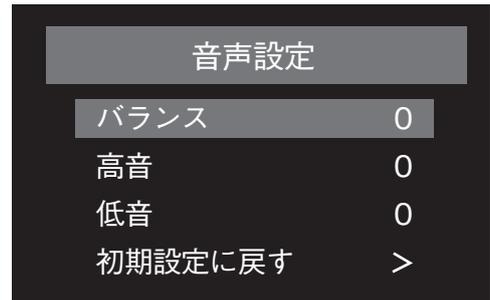
明るさ	0～100	画面の明るさを調整します。
色の濃さ	0～100	画面の色の濃さを調整します。
黒レベル	0～100	画面の黒レベルを調整します。
色あい	0～100	画面の色合いを調整します。 小さくすると紫が、大きくすると緑が強くなります。
シャープネス	0～100	画面のシャープさを調整します。
初期設定に戻す		映像設定の変更した項目を工場出荷時の状態に戻します。

視聴設定

- 音声設定
音声を調節します。

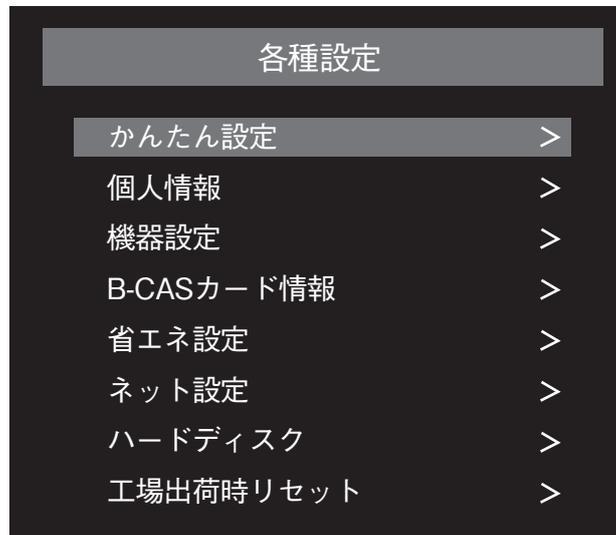
1 設定メニューから音声設定を選びます。

- 2**
- | | | | | |
|---------|-----|---|----|----------------------------|
| バランス | -25 | ～ | 25 | 左右のスピーカから出力する音声を調節します。 |
| 高音 | -6 | ～ | 6 | 高音を調節します。 |
| 低音 | -6 | ～ | 6 | 低音を調節します。 |
| 初期設定に戻す | | | | 音質設定の変更した項目を工場出荷時の状態に戻します。 |



各種設定

各種設定の項目ではチャンネル設定画面や個人情報の設定をします。
また、本製品の情報を表示させます。



● かんたん設定

ご購入後、初めて電源を入れた時に自動的に表示されます。
16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。

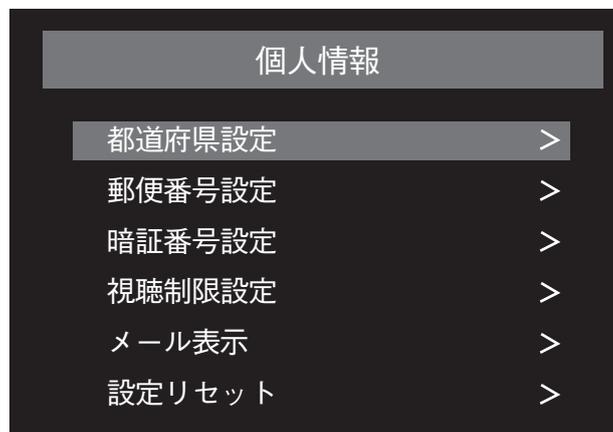
● 個人情報

1 都道府県設定

16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。

2 郵便番号設定

16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。



各種設定

3 暗証番号設定

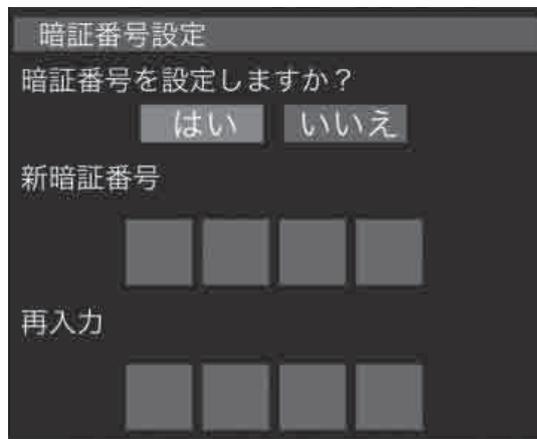
視聴年齢制限を設定したり、本製品の設定をリセットするには暗証番号を設定しておく必要があります。

個人情報・暗証番号設定を選びます。

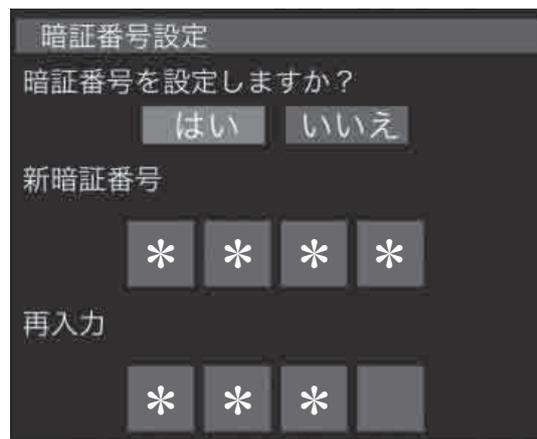


暗証番号を設定します。

はいを選んで  を押します。



新しい暗証番号を入力します。
確認のために、もう一度 暗証番号を再入力します。



新しい暗証番号が設定されました。



各種設定

4 視聴制限設定

本製品の出荷状態は視聴制限は無効に設定されています。
視聴制限をするには以下の手順で行います。

個人情報・視聴制限設定を選びます。

暗証番号を入力します。

視聴年齢制限を有効にします。

視聴年齢を入力します。

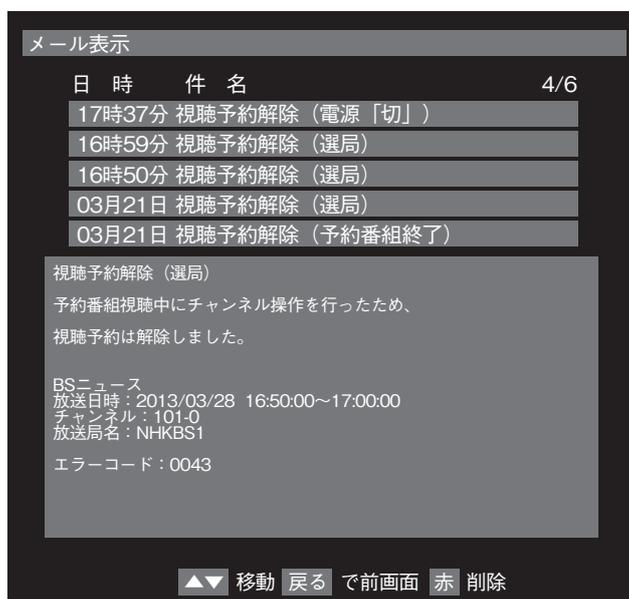


制限が有効になると、視聴年齢を超える視聴年齢制限のある番組を視聴するには暗証番号の入力が必要となります。

5 メール表示

放送局から送られてくる情報や、製品動作(予約録画動作など)のエラー情報を表示します。

個人情報・メール表示を選びます。



6 設定リセット

個人情報をリセットします。

個人情報・設定リセットを選びます。

暗証番号を入力します。

はいを選び  を押します。

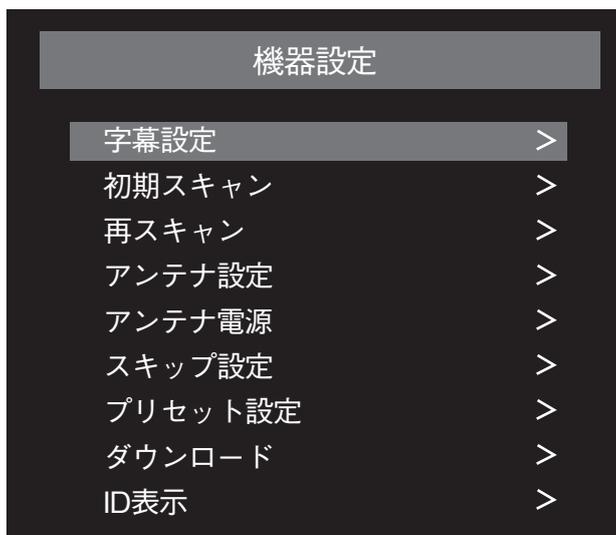
個人情報リセットを行うと、個人情報が
消去されます。
本当に個人情報リセットを行いますか？

はい

いいえ

各種設定

● 機器設定



字幕設定

・字幕表示



で選び、「する」あるいは「しない」を選び、
決定 を押してください。

・字幕言語



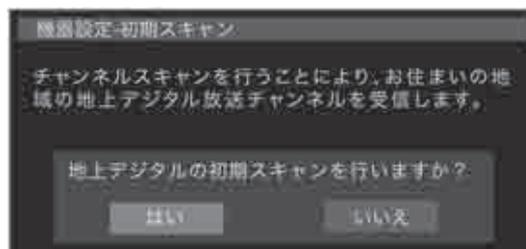
で「第1言語」あるいは「第2言語」を選び、
決定 を押してください。



設定

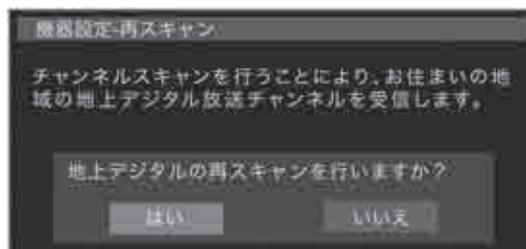
初期スキャン

チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルを受信します。



再スキャン

すでに登録している地上デジタル放送のチャンネルを更新します。



各種設定

アンテナ設定

地上デジタル、BS、CS放送の受信感度を調べます。

受信感度

70以上	良好
50から70	不安定
50未満	映りません

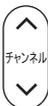


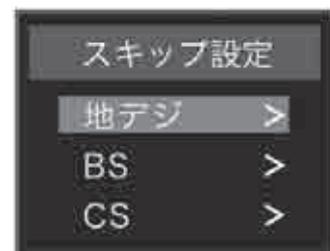
アンテナ電源

「自動」/「入」/「切」を  で選び、  を押しください。



スキップ設定

チャンネルスキップを設定することで、  ボタンで選択しないように設定できます。  を押すと「S」と言うマークが付き、もう一度  を押すと解除できます。



※地上デジタル放送/BS/CS放送での操作は同じです。



各種設定

プリセット設定

リモコンの数字ボタンへ割当てするチャンネルを設定します。

※地上デジタル放送/BS/CS放送での操作は同じです。



ダウンロード

ソフトの自動ダウンロードを設定します。

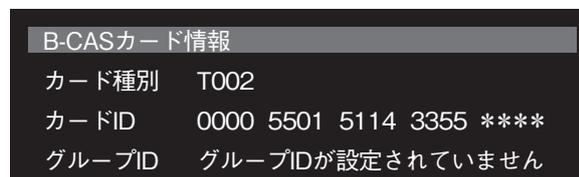


ID表示

本機のID情報を表示します。

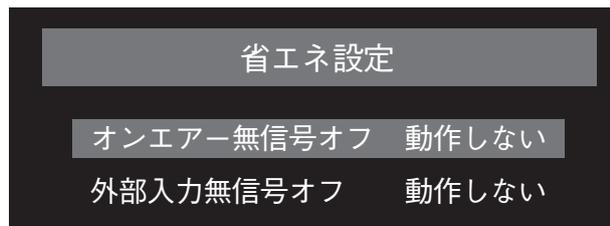


● B - CASカード情報



各種設定

● 省エネ設定



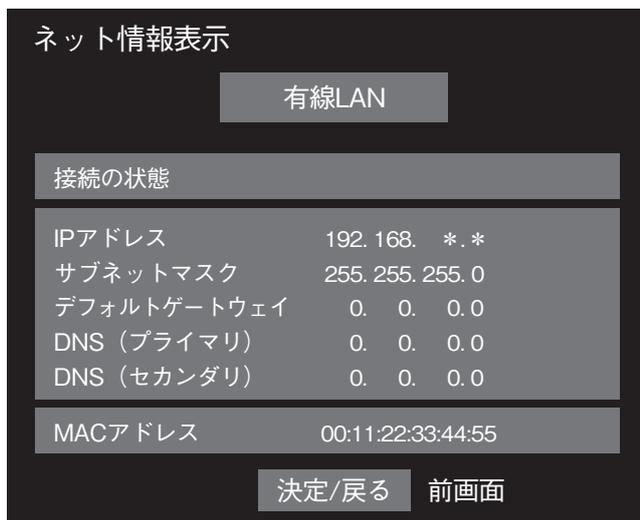
オンエアー無信号オフ 無信号オフの設定をします。動作しない/5分/10分/15分/30分で設定できます。

外部入力無信号オフ 外部入力無信号オフの設定をします。動作しない/5分/10分/15分/30分で設定できます。

● ネット設定



ネット情報表示が表示されます。



有線LAN 有線LANの設定をします。

手動入力、自動取得を<、>をクリックして選びます。

自動取得

接続を選んで **決定** を押します。
IPアドレスを自動的に取得します。

手動入力

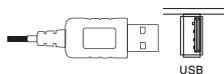
手動入力を選んだ場合は、
IPアドレスなどを手動で入力します。



各種設定

● ハードディスク設定

USB端子にUSB付ハードディスク (HDD)を接続します。



- ・USB付HDDはUSB録画機能をテレビ対応とされているものをご使用ください。
- ・接続できるHDDの容量は2TBまでです。
- ・SSD,USBメモリー,SDカードなどのフラッシュメモリーでは使用できません。

初期化

1 HDDを初めて接続すると右のメッセージがでます。
はいを選んで  を押します。

ディスク Authorized HDD
このディスクを初期化しますか？

はい

いいえ

2 はいを選ぶと初期化したHDDが録画機器として設定されます。
いいえを選ぶとHDDは録画機器として設定されません。

初期化が完了しました。

USB 2 ハードディスク2
録画機器を設定しますか？

はい

いいえ

機器の登録

HDDの登録は8台までできます。
8台を超える時は解除の操作をします。

ハードディスク

- 機器の登録 >
- 録画機器選択 >
- 情報表示 >
- ディスク取り外し >

録画機器選択

登録されているHDDで録画に使うものを選びます。

機器の登録

接続	登録番号	登録名
未接続	USB 1	ハードディスク1
未接続	USB 2	ハードディスク2
接続	USB 3	ハードディスク3 ★

ハードディスクの登録を解除します。
ハードディスクの録画番組は再生できなくなります。

 登録解除  初期化

情報表示

接続されているHDDの情報を表示します。

ハードディスク

- 情報表示 >
- 初期化 >

情報表示

ディスク名	External USB 3.0
ディスク容量	465.65 GB
使用領域	0.72 MB

● 工場出荷時リセット

工場出荷時リセット

はい

いいえ

外部機器との接続

「外部機器との接続」の項目では再生機器やPC(パソコン)などとの接続方法をご案内いたします。

携帯電話やタブレットPCとの接続	45
ビデオ映像出力のある機器との接続	46
HDMI出力のある機器との接続	47

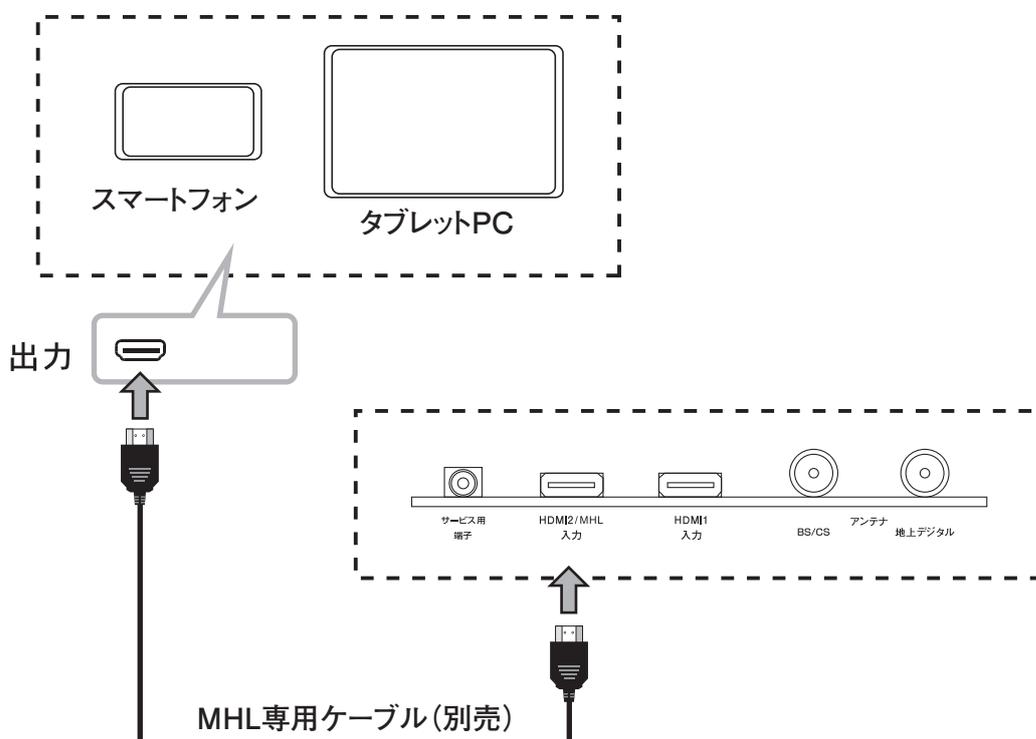


- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

携帯電話やタブレットPCとの接続

MHL機能

1 MHLケーブル(別売)で携帯電話やタブレットとTVの「HDMI2」端子を接続します。



2 本体やリモコンの **入力切替** ボタンを押して、HDMI2を選んでください。



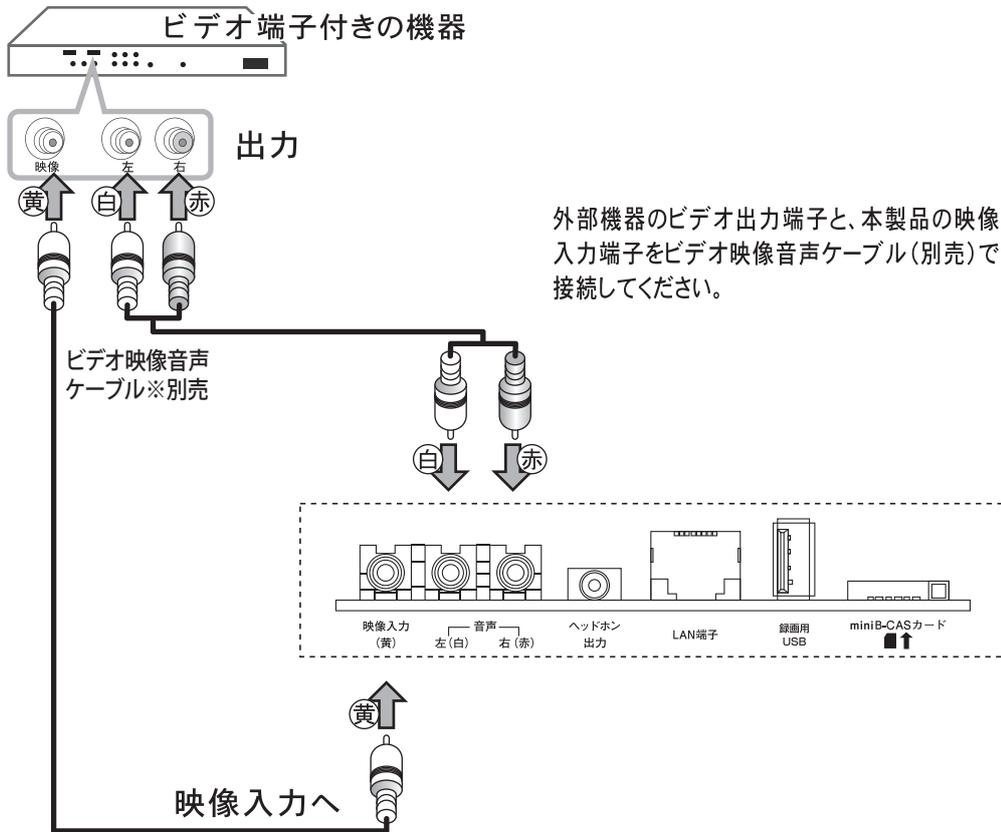
3 携帯電話やタブレットの画面がテレビに映ります。
動画、静止画、ゲームなどテレビの画面で視聴することができます。

- ※MHL接続には専用ケーブル(別売)が必要です。
- ※本体やアプリによって再生出来ないものがあります。
- ※Android端末にのみ対応しております。iPhone、iPadには対応していません。
- ※Android端末機器でも全ての環境、条件において動作を保証するものではありません。
- ※MHLおよびMHLロゴはMHL、LLCの商標または登録商標です。

ビデオ映像出力のある機器との接続

● ビデオ映像出力のある機器との接続のしかた

ビデオデッキは機種によって正常に映像、音声が出ない場合がございます。



入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示される場合は、正常に接続できていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。



- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・接続の際には同じ色のケーブルと端子を接続してください。
- ・ビデオ入力接続の際には他の映像ケーブルは取り外してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・図は略図です。実際は異なることがあります。

● 入力したビデオ映像をご覧になるには

入力切換 を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。



を使い、ビデオを選択し **決定** を押してください。

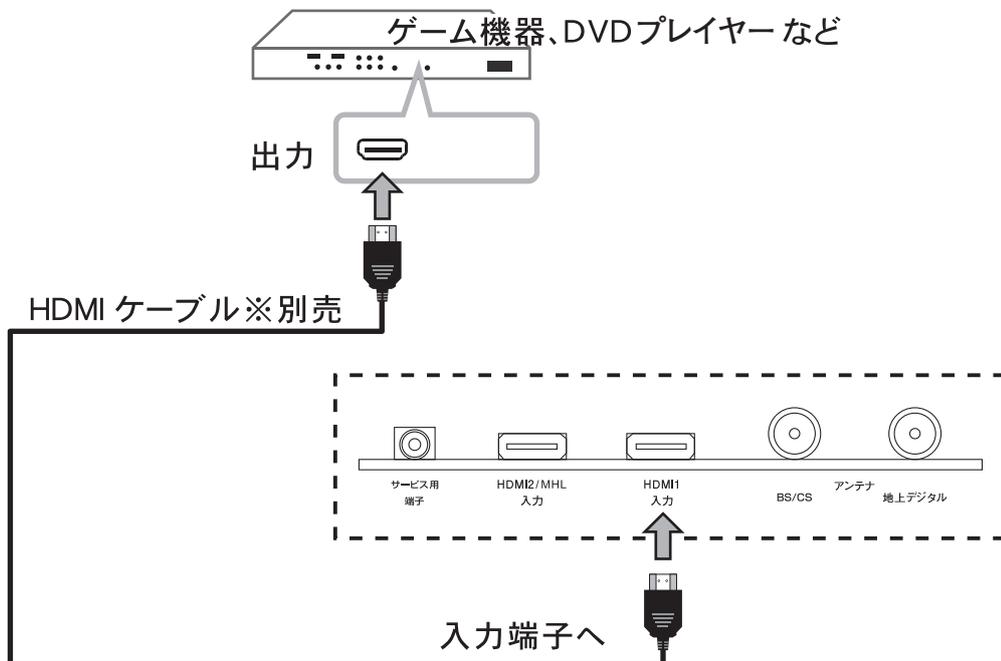


HDMI出力のある機器との接続

● HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるDVDプレーヤーやブルーレイディスクプレーヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを本製品に接続することができます。

HDMIケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。



入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示される場合がありますが、数秒後に接続されます。

入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示され続ける場合は、正常に接続できていない可能性があります。

もう一度、外部機器との接続を確認してください。



- ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- 図は略図です。実際は異なることがあります。

● 入力した HDMI 映像をご覧になるには

入力切換を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。



を使い、HDMI を選択し **決定** を押してください。

画面表示を押すと画面に現在の入力信号の情報を表示します。



その他

「その他」の項目では、本製品をお使いにあたっての各種情報をご案内いたします。

故障かな?と思ったら	49
ES(エンジニアリング・サービス)について.....	53
製品仕様.....	54
保証書とアフターサービス.....	56

故障かな?・・・と思ったら

故障かもしれないと思ったらこの項目の症状をチェックしてください。操作ミスや設定ミスの可能性もあります。また、本製品以外が原因の可能性もあります。プレーヤーなど、あわせて使用している機器の取扱説明書もご覧ください。下記からの各項目を見て設定などを点検しても直らない場合お買い上げの販売店、またはサービス / コールセンター(TEL: 0570-021-051)までお問い合わせください。サービス / コールセンターにご相談になるときは、本製品の型番、症状を詳しくお知らせください。

症状	原因/対処
電源が入らない。 電源がときどき切れる。 画面が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが正しく電源接続されているか確認してください。 ●アンテナ線がきちんと接続されているか確認してください。 ●メニュー>各種設定>機器設定>再スキャンをおこなってください。 ●本機とBS/CSアンテナが正しく接続されているのに画面が映らない場合は衛星放送アンテナに電源が供給されているか確認してください。 メニュー>各種設定>機器設定>アンテナ電源>入
特定のチャンネルのみ映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●メニュー>各種設定>機器設定>再スキャンをおこなってください。 ●お使いの地域 電波が正しく届いているか確認してください。 「アンテナ設定」の「受信感度」をご確認ください。
外部機器の映像や音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●接続が正しくされているか確認してください。 ●外部機器の電源が入っているか確認してください。 ●リモコンの入力切替ボタンを押し、入力信号が合っているか確認してください。
映像にブロックノイズや雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナ接続ケーブルは他のケーブルやコード類からできるだけ離してください。 ●フィーダー線や室内アンテナは電波障害を受けやすいのでお買い求めの販売店や取り付け業者にご相談ください。
画面に黒い点(点灯しない点)または輝点(光る点)が見える。	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素の欠け(ドット抜け)や輝点が存在する場合がありますが故障ではありません。
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により画面が乱れることがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。 ●自動車やバイク等からの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
チャンネルを切り換えたときにノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するときに、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので、故障ではありません。
電源が突然切れた。 いつの間にか消えていた。	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーを設定していないか確認してください。
電子番組表の番組欄に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●番組表情報をダウンロードするには多少、時間がかかります。(電波状況によります)しばらくお待ちください。 ●放送局を受信しないと番組情報は取得できません。放送局を選局してください。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
番組表から録画ができない。	●番組情報が取得できていません。 放送を受信して、番組情報を取得してください。
データ放送が表示されない。	●データ放送に対応していない番組では表示されません。 チャンネルを切り換えた直後で、データ取得中の表示が出ている間は、データ放送を表示しません。
予約録画に失敗する。	●放送メールにより、失敗した理由を確認してください。
予約録画したはずの番組が録画リストにない。	●予約録画に失敗した可能性があります。 ・HDDの容量不足 ・録画時電源が入っていなかった ・録画時の受信状態が悪かった ・録画が重複して、優先番組が録画されてしまった
字幕や文字スーパーが表示されない。	●「機器設定」の「字幕」「文字スーパー」を設定してください。
① 画面に「miniB-CASカードを正しく装着してください」というメッセージが表示される。 ② 画面に「miniB-CASカードを確認してください」というメッセージが表示される。 ③ miniB-CASカードを紛失、破損してしまった。	●miniB-CASカードが本体に装着されていないか、抜けかかっている可能性があります。 ●miniB-CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。それでも直らない場合はB-CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。 ●miniB-CASカードに関するお問い合わせはB-CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。
同じ放送局内の違うチャンネルに切り換わらない。	●地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。 この放送は時間帯などによって放送しているときとしていないときがありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで確認してください。 複数の番組に分かれている場合はリモコンのチャンネル＋ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。
リモコンが反応しない。	●電池を交換してください。 ●電池の＋／－を確認してください。 ●リモコンを本製品のリモコン受光部に正しく向けて操作してみてください。 ●リモコン受光部に蛍光灯などの強い明かりが当たっているときは、リモコンがうまく反応しないときがあります。その場合はリモコン受光部に強い光が当たらないようにしてください。 ●近くに電子レンジがある場合リモコンがうまく反応しないことがあります。 ●リモコンのセンサーを携帯電話等のカメラで撮影して、光っていればリモコンは正常です。 ●番組表は、番組データ取得中はリモコン操作に反応しません。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
音声が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続した外部機器の音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続が正しいか確認してください。 ●消音になっていないか確認してください。
①ブロックノイズ(※モザイク状のノイズ)が出る。 ②地上デジタル放送が映らない。 ③映像が動かず、リモコンが反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。その場合は下記項目を確認してください。 - 電源ボタンを切ってから、アンテナ接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。 - マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかマンション管理者にお問い合わせください。 - アンテナの位置、角度、方向、を変えてみてください。 - 弱電界(電波が弱すぎる)の可能性があります。アンテナの状態をお確かめください。 - ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。 - miniB-CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。 - チャンネル設定ができていないかご確認ください。 - ケーブルテレビの場合は、設定がケーブルテレビ会社により異なります。各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。 - 本製品の近くでほかの電化製品(電子レンジ、携帯電話など)を作動させると映像や画像が乱れることがあります。 - メニュー>各種設定>機器設定>再スキャンをおこなってください。 - 集中豪雨のときなど、著しく悪天候の場合も電波状況が悪くなり①②③のような症状が発生することがあります。天候が回復するまでお待ちください。
電源を入れたときにピツという音をする。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れた際に、内部の回路が働くために音がしますが、故障ではありません。
スタンバイ状態でカチツという音が本体内部から聞こえる。	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル放送からデータの取得をするため本体内部の回路の電源が自動的に入るため音がすることがあります。故障ではありません。
本体からピシツというきしむ音をする。	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲との温度差により本体カバーが伸縮し、ピシツという音が出ることがありますが本製品には影響ありません。
パソコンの画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●接続するパソコンの種類によっては、画像が表示されない場合があります。パソコンの画面設定を変更してみてください。パソコンの設定方法については、各パソコンの取扱説明書をご覧ください。
ビデオやDVDの再生時に縦縞のノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオデッキやDVDプレーヤーとつないでいる場合、本製品との距離が近すぎるため干渉している可能性があります。ビデオデッキやDVDプレーヤーと本製品を離して置いてください。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
画像は出るが音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">●本機、または再生させている機器の音量が下がっていないか、または消音状態になっていないか確認してください。●音声端子が適切に接続されているか確認してください。●パソコンと接続している場合はパソコン側の音量も調整してください。
接続した機器の映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none">●接続コードを正しくつないでください。●コードが適切な場所に正しく接続されているか確認してください。●リモコンの入力切換ボタンを押して適切な入力信号に切り換えてください。

ES(エンジニアリング・サービス)について

● ES(エンジニアリング・サービス)とは

- ◆ ESとは地上デジタル放送の電波を用いて本製品のファームウェア(ソフトウェア)を自動でアップデートし、機能の追加や改善などを行うサービスのことです。

1

ESをおこなう際には、放送メールにて、実施のお知らせが送られます。
下図のメッセージが画面に表示された場合はESにご協力ください。

XXXX年XX月XX日XX時XX分からソフトウェアのアップデートが実施されます

2

上記のメッセージの時間帯に本製品を待機(スタンバイ)状態にします。

3

時間になるとファームアップ(ファームウェアのアップデート)が始まります。



- ファームアップには10~30分程度かかります。電波の受信状況により変わる場合もあります。
- ファームアップ中は電源を切ったりアンテナ線を抜いたりしないでください。

4

ファームアップが終了すると、放送メールで下図のメッセージが送られます。

ソフトウェアのアップデートに成功しました。

5

放送メールをご覧になるには **(メニュー)** を押して放送メール表示します。

緊急警報放送について

- 警戒警報や津波警報などが発令された場合に放送されることがあります。
緊急放送をご覧になるには画面に表示されるアナウンスにしたがって操作をおこなってください。

緊急放送が開始されました「決定」でチャンネルが切り換わります。

製品仕様

		BT1330WJ
液晶パネル	パネルサイズ	13.3インチ
	解像度	1920 × 1080
	色域	8ビット, 16.7百万色
受信放送		ISDB-T/S
待機電力		0.5W
消費電力	定格電圧	AC100V 50/60Hz AC/DCアダプタ DC12V
	定格消費電力	26W
	年間消費電力量(※)	33Kwh/年
スピーカー出力		3W × 2
使用環境		0°C-40°C
壁掛け		VESA規格 M4 100 × 100mm準拠

付属品	①取扱説明書 ②保証書 ③リモコン ④リモコン用電池(単4型)×2 ⑤AC/DCアダプタ ⑥miniB-CAS カード(赤) ⑦miniB-CASカード止め金具 ⑧ネジ X 1本 ⑨ファーストステップガイド ⑩分波器
-----	--

入力	AV入力×1
	HDMI入力×2
	アンテナ入力(F型)×2
出力	ヘッドホン

※ 年間消費電力量とは、省エネ法に基づき、サイズや受信機の種別別の算定式により、1日4.5時間の動作時間、19.5時間の待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

MEMO

●保証書とアフターサービス

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- 弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低8年間保有しています。

修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

【保証期間中の場合】

保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。下記のサービス／コールセンターにご連絡ください。

【保証期間を過ぎている場合】

お買い上げの販売店にご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

故障／修理のお問い合わせは下記のサービス／コールセンターまでお願いいたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている番号です）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■お客サービス / コールセンター

TEL: 0570-021-051 FAX: 0554-56-8086